

# 社会福祉協議会

社協の地域福祉活動協力金にご協力をお願いします

総合福祉センター 1階⑦番

◆☎072-958-2315 ◆FAX072-958-3853

◆http://www.hasyakyo.net/

◆Eメール: hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp

## ◆愛の献血にご協力を♥

400ml献血、複数回献血へのご協力をお願いします。  
特に若年層の献血者が激減しています。

7月31日(月) 羽曳野市役所  
(羽曳野ロータリークラブ共催)  
10:00~12:00 13:00~16:30

血液センターからの申し出により400ml献血限定での受け付けになります。  
献血カードをお持ちの方は、【献血方法別の次回献血可能日】をご確認ください。

※本人確認のため、受付時に身分証明書(免許証・保険証など)の提示をお願いします場合があります。

## ◆ベビっこひろば

日時 6月7日(水) 11:00~12:00  
場所 ベビーハウス社協園庭(雨天の場合は園内2階なかよしひろば)  
内容 園庭で泥んこ遊びをします☆  
汚れてもいい服装で来てくださいね。  
(各自で着替え・タオル・ビニール袋など必要な物をご用意ください。)  
対象 地域の親子 ※予約不要です。  
問合せ ベビーハウス社協 ☎072-930-0240

## ◆非常勤保育士募集

非常勤保育士を募集します。詳細については、右記までお問い合わせください。

## ◆精神保健福祉ボランティア養成講座

こころの病について正しく理解し、精神障がい者の方々が安心・安全に暮らせる地域を一緒に作ってくださるボランティアの養成講座を開催します。正しい知識を得ることで、偏見や差別をなくせるよう一緒に学んでみませんか？

日時 6月8日、15日、22日、29日(木)  
13:30~15:30

場所 羽曳野市役所別館2階 研修室  
(22日は施設見学のため現地集合)

対象 原則、羽曳野市内でボランティア活動できる方  
※すべて出席された方には修了証書をお渡しします。

定員 30人  
費用 無料  
申込 6月5日(月)までに電話にてお申し込みください。

☎072-958-2315  
共催 羽曳野市精神障がい者支援ボランティア「さくら草の会」  
羽曳野市社会福祉協議会

あおぞら保育園  
羽曳野市古市2-2-27 ☎072-950-1105  
ベビーハウス社協  
羽曳野市高鷲9-2-17 ☎072-930-0240

## ◆とんとんサロンメンバー募集

高齢者や障がい者の生活が少しでも快適になるように手すりや段差解消台の取り付けや、木工・陶芸・紙すきなど物づくりの作業を利用者さんと楽しく一緒にしていただけるボランティアを募集しています。あなたの趣味や経験を活かしてください。

日時 月曜~金曜  
10:00~15:00(昼食付)  
場所 羽曳が丘3-24-1 第1ひまわり園  
南古市3-67-1 古市ひまわり園  
問合せ 羽曳野市社会福祉協議会  
☎072-958-2315

## 善意のご寄付ありがとうございます

(平成29年4月) (敬称略)

羽曳野チャリソフの会参加チーム一同	¥60,000
ピオラの集い	¥2,000
浅田 照次	¥20,000
浅田 悦弘	¥10,000
アンティークG空間	¥600
羽曳野市環境衛生事業協同組合	¥30,000
四ツ葉のクローバー 涌元 順子	¥2,000
匿名	¥2,000
匿名	¥20,000
匿名	¥10,000
匿名	¥50,000
増田 米子	ポッチャ競技の用具一式

# こちら 羽曳野けいさつ署

菅田4-2-1 ☎072-952-1234

http://www.hfankyo.or.jp

## 特殊詐欺にご用心

自分は「被害にあわない」  
と思っている人が8割!

また、年齢があがるほど、その傾向にあります。

しかし、実際には多くの被害が...  
あなたのご家族は大丈夫ですか?

地震!! 台風!! 大雨!!  
備えは大丈夫?

もし避難指示が出れば?

警察官や市職員などの指示に従って  
落ち着いて避難しましょう。

## たいせつな家族や知人・友人を守るために

### ○ オススメする

ナンバーディスプレイ機能の活用

→知らない電話には出ない

防犯機能付き電話用機器の使用

→警告メッセージが流れるものや迷惑電話をブロックするものも

### ○ やってあげる

在宅時でも留守番電話の設定

→犯人は声を残したくない

非通知電話拒否の設定

→犯人は非通知で電話をかけてくることが多い

災害は、いつ、どこで、どのように起こるか分かりません。  
突然やってくる災害から身を守るために、普段からの備えが大切です。

◆ 家族が離ればなれになった時に集まる場所や連絡方法

◆ 市が指定している避難場所

◆ 災害時に持ち出す大切なもの

などについて、家族全員で確認しておきましょう。



防災意識を高め、備えを万全に!